

眞善美

学校教育目標「無限の可能性をひらく教育」



令和8年度 運動会を行いました

5月14日(木)運動会を開催しました。今年度の運動会スローガンは「Pallet～5色で描く、忘れられない一日～」。鴨宮中学校のブロック色は、赤、黄、青、橙、緑の5色ですが、同じ色でも「薄い」「濃い」「明るい」など様々であり、生徒一人ひとりが自分らしい色で取り組むことで、ブロック色に「深み」が生まれました。そして、5つの「深い色」で「鴨宮中」としての「忘れられない一日」を描きました。

予行練習と運動会当日、私から「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉を生徒たちに伝えました。予行練習では、競技はもちろん、応援、委員会・係の仕事、準備、片付けなど、まさに本番のようでした。当日は、予行練習をはじめ、これまでの練習を活かし、緊張しすぎず、もてる力を出し切り、スローガンを達成できたと思います。

あわせて、「運動会が終わったときに、自分一人だけが『よかったあ』ではなく、全員が『勝ち負けとかいろいろあったけど、よかったあ』という思いが描けるよう、お互いをリスペクトして取り組んでください」とも伝え、このことも達成できたと思います。

また、保護者の皆様には、駐輪場整備や広報用写真撮影のボランティアにご協力いただくとともに、地域の方からも、生徒たちに温かい声援と拍手をいただき、「ともに」運動会を創りあげていただきました。誠にありがとうございました。今後とも、鴨宮中学校へのご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

美術部作成の看板



選手宣誓



1年生 学年種目



2年生 学年種目



3年生 学年種目



全員リレー



大縄跳び



デカパンリレー



台風目



綱引き



ブロックリレー



有志によるダンス

ほっこりする話

先日、登校時の見守りをしてくださっている女性が、私に教えてくださいました。

「5月15日（金）の夜7時頃、自転車のチェーンが外れて困っていたんです。すると、一人の男子中学生が『どうされましたか』と声をかけてくれて、生徒さんが持っていたスマートフォンのライトで、手元を照らしてくれました。お陰様で、チェーンを直すことができ、お礼を言おうとしたら、すでにその生徒さんは立ち去っていて、お礼をお伝えすることができなかつたんです」

私は、とても心がほっこりして、嬉しくて、先生方と共有し、各学級で伝えてもらいました。心の優しい生徒がたくさんいる鴨宮中学校です。これからも「人に優しく」できる鴨宮中学校であり続けたいと思います。



生徒総会

生徒会本部より 今年度の生徒会スローガンについて報告

Respect others
～一人ひとりの意見を大切に～

込めた思い
相手の気持ちを考えずに発言しないように相手と尊重することが大切だ



5月22日（金）に、学習用端末のWeb会議ツールを用いて、オンラインで前期生徒総会を行いました。生徒会本部、学年・専門委員会の活動計画、生徒会規定の変更、予算・決などについて、生徒自身で議事を進めます。生徒会スローガンが着実に実現していきます。

引取り訓練



5月1日（金）に、鴨宮中学校区の合同引取り訓練を行いました。雨が落ちるあいにくの天気でしたが、たくさんのご家族の皆様がお迎えに来てくださいました。ありがとうございました。万が一に備え、今後とも、ご協力をお願いいたします。

あいさつ活動

4月30日（木）に、鴨宮中学校地域連絡協議会主催の「あいさつ活動」が行われました。20名を超える地域の皆様のご参加くださり、教職員とともに生徒の登校を見守りました。「おはようございます」が、さわやかにこだましていました。鴨宮中学校は、地域の皆様に支えられています。



自習室ボランティア

5月25日（月）から27日（水）の3日間、第1回定期テスト前に自習室を開室しました。見守りボランティアとして、保護者の皆様にご協力いただきました。テスト前の放課後、生徒たちの安心な学びの場をつくらただき、本当にありがとうございました。



水やりをお願い



そこで、保護者・地域の皆様がお散歩等であいさつロードを通られるときに、学校にあるじょうろで、花に水をあげただけですと幸甚です。お時間のあるときに、お願いいたします。

気温も高くなり、あいさつロードの花たちものどが渇いているようです。美化委員会の生徒や教職員も水をあげていますが、十分とは言えません。

登下校について

生徒が、日傘や傘をさして、複数列でグリーンベルトを歩いているため危ないというお声を頂戴します。ご迷惑をおかけして申し訳ありません。学校では、右のポスターを作成し、生徒たちに安全な登下校について伝えました。地域とともに、生徒を育ててまいります。

